

# 全期財政状況

市の鳥・カワセミ



市の花・サルビア



市の木・ケヤキ



## 一般会計・特別会計の状況

平成15年度の各会計ごとの収入額、支出額、差引額は下表のとおりです。

会 計	収 入 額	支 出 額	差 引 額	
一 般 会 計	1,138億4,935万円	1,114億6,595万円	23億8,340万円	
特 別 会 計	国民健康保険事業会計	294億8,795万円	287億8,278万円	7億 517万円
	下水道事業会計	121億 25万円	118億1,464万円	2億8,561万円
	忠生土地区画整理事業会計	17億5,951万円	17億5,659万円	292万円
	駐車場事業会計	2億7,773万円	2億6,011万円	1,762万円
	老人保健医療事業会計	240億7,886万円	240億7,885万円	1万円
	鶴川駅北土地区画整理事業会計	13億 44万円	12億9,821万円	223万円
	介護保険事業会計	148億6,405万円	148億2,287万円	4,118万円
	受託水道事業会計	47億1,059万円	47億1,059万円	0万円
	小 計	885億7,938万円	875億2,464万円	10億5,474万円
合 計	2,024億2,873万円	1,989億9,059万円	34億3,814万円	

(万円未満四捨五入)

## 市有財産の状況

区 分	現在高
土 地	450万4,213.06㎡
建 物	80万9,880.64㎡
物 権	1,122.51㎡
備 品 (取得価格100万円以上)	1,481台
積 立 金	184億9,334万円
有 価 証 券	7,660万円
出 資 金	34億9,618万円
貸 付 金	8,834万円
無 体 財 産 権 (商標権・実用新案権)	24件

## 市債の状況

市債とは、都市計画道路・公園・下水道・学校など大規模な公共施設建設の財源として市が借り入れるお金で、その返済が長期にわたるものをいいます。

こうした施設は長期にわたり利用することができますから、建設時の市民だけではなく将来の市民にもその経費を負担してもらうことが、公平でもあるわけです。市債には、このように積極的な意義を持つ面がありますが、借金であることに変わりはなく、その運用には十分注意しなければなりません。

会 計	元 金 残 高	将来負担利子見込額
一 般 会 計	741億4,154万円	107億7,288万円
下水道事業会計	507億1,816万円	172億1,750万円
病院事業会計	99億4,727万円	28億9,174万円
合 計	1,348億 697万円	308億8,212万円

(万円未満四捨五入)

## 企業会計【病院事業会計】

平成15年度の市民病院の利用状況は、入院患者数が対前年度比2.4%増、外来患者数が対前年度比6.7%減で、料金収入では2.4%前年を上回りました。

費用では前年度の2.6%減で、決算の結果は4億3,643万円の純利益となり、当年度未処分利益剰余金は11億6,681万円となりました。

### 利用状況と料金収益

(税抜き)

	患 者 数	料 金 収 益
入 院	130,308人	52億7,671万円
外 来	320,179人	36億6,561万円

### 収入・支出の状況

(税込み)

	収 益 的 収 支	資 本 的 収 支
収 入 額	111億6,285万円	5億8,710万円
支 出 額	107億2,034万円	10億7,348万円

(万円未満四捨五入)

## 市民一人当たりの市税負担額・還元額

市民の皆さんが納めた税金は、ごみ処理・道路・下水道・公園等の都市基盤整備、児童・高齢者福祉施設や教育文化施設の整備、防災まちづくり等と様々な事業に使われています。平成15年度における市税収入額を人口で割ると市民一人当たりの市税負担額が、一般会計歳出額を人口で割ると市民一人当たりの還元額が算出されます。

市民一人当たりの市税負担額 **15万5,255円**  
 市民一人当たりの還元額 **27万7,365円**

[ 人口：401,875人  
2004年4月1日現在 ]

各目的別に市民一人当たりの還元額を示すと次のとおりです。

議 会 費 1,515円	総 務 費 41,326円	民 生 費 90,019円	衛 生 費 29,768円	労 働 費 179円	農 林 費 548円
商 工 費 1,230円	土 木 費 41,320円	消 防 費 12,081円	教 育 費 40,618円	公 債 費 18,761円	